信長·秀吉·家康

戦国時代を生きた三武将

中崎温子 [作] NPO多言語多読 [監修]



Taishukan Japanese Readers

Level 4

TAISHUKAN

〈にほんご多読ブックス〉の読み方

る ほん たの 辞書を使わないで、すらすら読めるレベルの本を楽しくたくさん読む たどく たいせつ これが「多読」 です。 多読は日本語の勉強にとても大切です。 たどくぶっくす むかしばなし のんぶぃくしょん しょうせつ でん き 「にほんご多読ブックス」には、昔話や小説、伝記、 などいろいろな話が入っています。次のルールを守って楽しみながら どんどん読みましょう。

たど< ●**多読のための4つのルール**

- 1 やさしいレベルから読む
- 2 辞書を引かないで読む
- 3 わからないところは、とばして読む
- **4** 進まなくなったら、他の本を読む

たとく にほんご**多読**ブックス

Taishukan Japanese Readers

Level

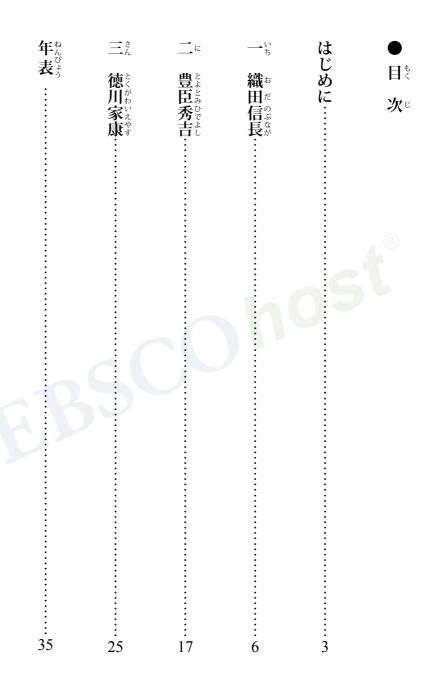
4

信長・秀吉・家康

戦国時代を生きた三武将

なかざきあつ こ さく 中崎温子 [作] た げん ご た どく かんしゅう NPO多言語多読 [監修] あさ の ひでまさ さし え 浅野秀匡 [挿絵]

大修館書店



はじめに

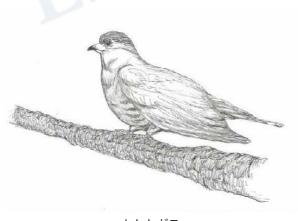
といいます。 みなさんは、武士を知っていますね。 あなたの知っている武将は誰ですか。 武士は侍ばはは ともいいます。 織田信長ですか。 力のある武士を武将 豊臣秀吉ですか。

徳川家康ですか。

武将です。 この三人は、 後ち の時代の人たちが、 十六世紀に日本の支配者になった強いようにほんしないということにいる。 この三人の性格を川

(五ご字) こ

五字の短い詩)で表しています。



ホトトギス

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

ホトトギスは、

夏が来たことを知らせる鳥です。日本人は、なった。

昔から、このホトトギス





いえやす 家康

「鳴かぬなら 鳴くまで待とう ホトトギス」

かでよし

「鳴かぬなら 鳴かせてみせよう ホトトギス」

のぶなが 信長

SC

「鳴かぬなら 殺してしまえ ホトトギス」

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION 4 AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

が鳴くのを楽しみにしていました。それなのに、そのホトトギスが鳴かなかったら、

「秀吉なら、鳴くように一生懸命努力をしただろう」ででより、ない短いから殺してしまっただろう」「信長なら、気が短いから殺してしまっただろう」

「家康なら、じっと鳴くのを待っただろう」

と、 この三つの川柳は、三人の武将が時代をどう生きたのかをよく表しています。 昔の人は考えたのです。

では、織田信長から順番に見ていきましょう。

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

▲いち

織ぉ 田だ 信長のぶなが

(子どもの頃)

市にある名古屋城(その頃は那古野城 信長は、 一五三四年、 今ま の愛知県名立 占 屋ゃ

れまし た。 その二百年ぐらい前 に、 武^{ぶしよう})で 生⁵ ま 0)

利家中心の政府かがけちゅうしん せいふ 信長が生まれた頃には、 (室町幕府) が 京 都 と 室町幕 に で

足も

きましたが、

府ふ 7 いま の力は弱く た。 強い な

武将たちが、 将ら

信長の父、 軍になりたいと思って、 信秀もそんな武将の一人でした。 いろいろなところで戦っていました。



EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION6AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998



大人の古い考えが嫌いでした。武将 信長は、 小さい時から大変気が強くて、

子どもなのに、いつも袖のない短い着物で

へ行って遊びまわっていました。

桶狭間の戦い〉

子どもの頃は、 信秀が死ぬと、他の武将と戦って、どんどん自分の国を大きくしていきました。そのいので、この武権が、それが、ためので、これの人に、おおいて、これのでは、これの政治を持ち、これの政治を持ち、これの政治を持ち

その頃、 清洲城に移りました。
きょすじょう
うつ 信長の近くで一番力を持っていたのは、のばなが、ちかいらばんちから、も 今川義元です。義元は、いまがわよしもと 京都へ行っ

> EB\$CO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

9 Opyright © 2015. 大修館書店, All rights reserved. May not be reproduced in any form without permission from the publisher, except fair uses permitted under U.S. applicable copyright law.

7 足利家の代わりに日本の政治をしようと考えました。 きょかがけ かん にほん せいじ 京都へ行くには、 隣なり の信長を

倒さなければなりません。 義元と信長の間に戦 いが起こりました。

義元の軍は二万五千人。 信がした。 の軍は三千人。 誰もが信長が負けると思いました。

だれ のぶなが ま おも

しかし、

急な大雨が信長を助けましきゅう はおあめ のぶなが たす た。

見ていると、 の中なか 急に強い 義にもと の軍に近づいて、 /風が吹き、 大雨が降 突然大声で言いました。 っ てきま じた。 信ぶ

「今だ!さあ、行くぞ!」

長 は 雨

は い 信長様のぶながさま

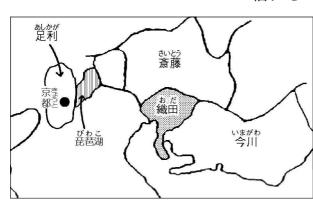
お !

お

!

た。 休んでい た義元の軍 は、 戦たたか う準備ができていませんでし

信長の軍は、のぶなが、ぐん



EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION 8AN: 1129902 ; 中崎温子,浅野秀匡,多言語多読,NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

武将になりたいという夢は、

ますます大き

0)



25000人の義元軍に3000人の信長軍が勝った 横狭間の戦い」

分の息子と戦って死にました。
ぶん むすこ たたか 0)

戦って、 将き 城点 れ 親と子どもが戦うことは珍しくなかっぱ。 のです。 はいなくなりました。 京都との間には、 信長は、その道三の息子と七年間のまなが、とうさん、ひょこ、ななねんかん やっと勝ちました。そして、 清洲城から移りました。 信長が 信長より強い の、 日に 本に 一に したいち 岐^ぎ 阜^ऽ

これを 二十七歳の時のことです。 桶狭間 0 戦たか

にしたいと思いました。

この領

地ち

妻ま

斎藤道三のものでしたが、

道三は自じ

次に、信長は、

斎藤家の領地も自分

0)

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

その頃は、

くなっていきました。

延暦寺焼き討ち〉

京都では、 足利義栄が室町幕府の

をしかがよしひで むろまちばく ふ 十四代将

軍になっていました。 信長は、 将軍になりた

都に入りまし 五代将軍になりましたが、 いと思っていた足利義昭を助けてとうとう京 た。 義しあき は一 五 六 八年、 ・
は一 五 六 八年、 信長の力は将軍ののぶなが、ちから、しょうぐん じゅう

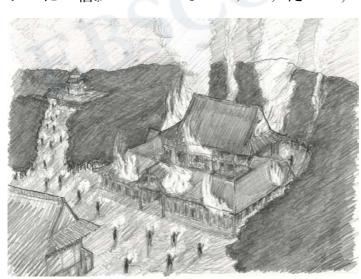
すぐに義昭と信長の関係は悪くなりました。

力よりも大きくなっていっホッシ

たのです。

義昭は、 逃げました。 とと戦がたたか いましたが、 信長に反対する武将たちと一緒に信のななが、はんだい、ぶしょう その頃、 負けて比叡山の延暦・ 延暦寺の僧たちは強えんりゃくじ 寺亡 V に

長が



のぶなが はんたいせいりょく えんりゃくじ や う 信長は反対勢力の延暦寺を焼き討ちにした。

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION 0AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

力を持っていて、 ますが、 けました。寺にいた僧や女子どもまで約三千人が殺されたと言われています。 この戦たか その頃、 いと思いました。 この戦いは、 足利義昭は京都から去り、 日本には、 i 篠の 戦 たたか 信玄の死の二年後、 いで、 東の方にも、 ら 人々の生活の中に古くから仏教があります。人々は寺を焼いた信長を恐ろびとでという。
なかったが、たちのではいか。
のいまなが、おります。人々は寺を焼いた信長を恐ろ 馬に乗って槍で戦う武田の軍と、 信長は三千丁の鉄砲を使いました。のぶなが、さんぜんちょう てっぽう つか 信長に反対していたので、のぶなが はんたい 強くて恐ろしい信長と誰も戦いたくありませんでした。 強い武将、 信長は、 室町時代が終わりました。信長、三十八歳でした。 信玄の息子と戦って勝ちます。 武田信玄がいました。信玄は病気で死んでしまいた。たいだいが、これである。 信長は、 鉄砲で戦う織田の軍との戦いでした。 鉄砲は、 延暦寺のたくさんの建物に火をつ 撃つまでに時間がかかる 有名な 「長篠の戦

Opyright © 2015. 大修館書店. All rights reserved. May not be reproduced in any form without permission from the publisher, except fair uses permitted under U.S.

それまで、

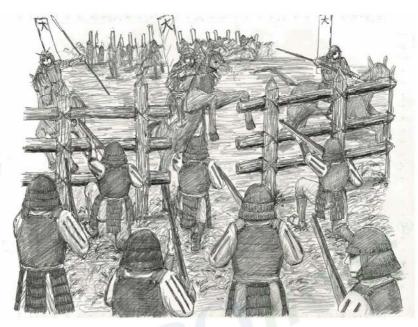
あまり使われませんでした。しかし、

信長は、

前の人が撃ったらすぐその

applicable copyright law.

EB\$CO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998



のぎながくか てっぽう たけだ きいきょう きばたい か 信長軍の鉄砲が、武田の最強の騎馬隊に勝った。

その後、

信長は、

滋ぃ 賀ゕ゙

の 琵^ʊ

琶ゎ

凋っ

のそ

す。

なるまで、あと少しでした。 なるまで、あと少しでした。 にほん じぶん 京都に近づいていきます。 日本を自分 のものにするという信長の夢が本当に がしていきます。 日本を自分 はに、立派な安土 城を造り、少しずつ

い戦い方が、古い戦い方に勝ったので鉄砲を上手に使いました。信長の新してのいまと上手に使いました。信長の新してのいまで、準備をするというやり方で、るで撃つ準備をするというやり方で、多の人が撃つ、撃った人はまた一番後次の人が撃つ、撃った人はまた一番後次の人が撃つ、

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATIOL 2 AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998





琵琶湖を見下ろす安土 城。6階建てで一番上に天守閣がある。天守閣がある初めての城。

EB<mark>1の</mark> Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era

Account: ns244998

〈その頃の文化と信長の政治〉

一五四九年、 日本にスペ

ト教が入ってきました。 インやポルトガルから、 キリ 新たら ス

て、キリスト教を教えに来たス いものが好きな信長は、 教の活動を認めました。 丰 そし リス

卜

ペイン人やポルトガル人が持 っ

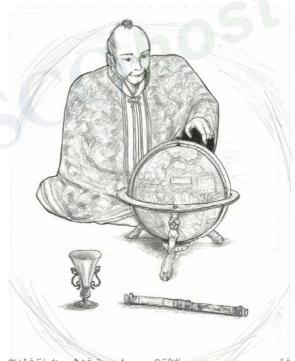
てきたヨー ロッパ への珍し いものを見て、 強い 興味を持ちました。

信長は、 といいます。 また、 商人が自由に物を売ることができるようにしました。それをしまった。 それまでは、 「楽市楽

座 亡

た商人のグループ(座)に入っていないと、

商売ができなかったのです。



きょうみ も のぶなが 興 味を持った信長は、 ぶ、 服をよく着たという。

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION 4AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

(本能寺の変)

残った信長の敵は、西で一番強い武将、毛利輝元です。のこのいるなができ、にいいばんつよいでしょう。それは行くないではした。

信長は、毛利を倒すために家来の豊臣秀吉を送りました。一 五 八 二 年五月、信長は、のぼなが きゅう たお けらい とよとあめでよし おく

ていました。しかし、光秀は、秀吉のところへ行く途中、「敵は本能寺にあり」と言って、

本能寺へ戻ります。この言葉は、「戦う本当の相手は、毛利ではなくて信長だ」という意味のラピーもと

味です。光秀は、信長の家来だったのに、どうして信長と戦おうと思ったのでしょうか。
ೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢೢ

たとか、いろいろ言われていますが、よくわかっていません。

それは、朝になる少し前のことでした。信長は、馬や人の声、鉄砲の音が聞こえたので、

起きて家来に言いました。

「外を見てこい!」

家来は、すぐ戻ってきました。



歳でした。 多くの家来を連れていませんでした。 りだと感じた信長は、「人生五十年… 光秀の軍は一万三千人。 これを

信長は信じられませんでした。

信長は、

こ

0)

は

時き

もう終わ

「えつ、

なに?

光秀が?」

信長様、

明智光秀様

0 軍人

が、

寺な

ー 周_も

0)

りに…

火をつけたと言われています。 な一生だったなあ」という歌を歌って、 本能寺の変」 信長は四十九 といいます。 夢ぬ 0) 寺ら に よう

光秀は逃げる途中 信長が死っ んで十二 農のうみん に殺されてしまいます。 ·日か後で 秀吉の軍が光秀の軍と そして、

この後、 豊臣秀吉が力を持つようになります。

戦たか

って、

光秀の軍

上は負ま

り

います。

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATIO16AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

〈武将になるまで〉

信長の次に日本を支配したのは、のぶなが、っき、にほん、しほい その家来だっ た豊臣秀吉です。

秀吉は、 一五二七年に、 今の愛知県名古屋市で生まれました。いましいからいました。 家は貧乏な農家で、

十五歳の時に父が死ぬと、 家を出ていろいろな仕事をしました。

田信長のところで働くことになりました。
はたらいまなが

秀吉は、

信 長 が

のために大変

十八歳の時、

織ぉ

よく働きました。 信長も、 よく働く頭
あたま のいい秀吉を 「 猿る 猿ẫ と呼んで大事にしまし

信がなが た。 草履を出す 猿と呼んだのは、 の家来になってすぐの頃、 仕事をしていました。 秀吉の顔が猿に似ていたからです。 秀吉は、 信長が出かける時でのぶながで

ある寒い 温かいぞ。 H_D 信長は草履をはいのぶなができり 、 た 時、

びっくりしました。

お、

猿る 草履の上に座っていたな」

applicable copyright law.

Copyright © 2015. 大修館書店, All rights reserved. May not be reproduced in any form without permission from the publisher, except fair uses permitted under U.S.

 ${\tt EB}^{f tC}$ Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

いえ、 信長様の足が冷たくないように、のぶながさま ぁし つらめ 着き 物の

の胸に入れて温めておきました」

これは、秀吉らしさを表す有名な話です。 ま

こんな話もあります。

長が、直せと命令したのに、一か月経ってもなか紫が、紫が、紫が なか直りません。 大雨で、 信長の城・清洲城が壊れました。のぶながしる。きょすじょう こわ 信長は、大変怒りました。のぶなが、たいへんおこ それ 信ぶ

を見て秀吉は、

「信長様、私なら三日で直せます」のパームデータード みっか なお

と言いました。

「猿、大きなことを言って、できなかったらお前の首がなくなるぞ」 「わかっております」

「よし、そんなに言うなら、やってみろ」

のぶなが 信長のはく草履を 温 めてから差し出した。

プにお金や米をたくさん与え 秀吉は、 働^{はたら} く人たちをいくつかのグループに分けました。そして、早くできたグルー

ると言って、 競争させま

た。 りました。 約束通り、 信長は秀吉を大変 三日で城は直

ほめました。 一五六一・ 秀吉

は、

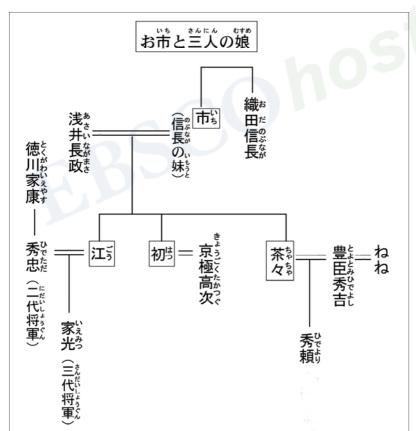
信長の家来の娘のぶなが けらい むすめ ね ね と結っ 信ぶ

長^{なが}は、 婚ん しま らした。 斉 藤 の軍と戦 秀吉は、 その時、 斉藤家 つ 織ぉ 7 田だ

方にするなどの大きな働かれた。 力のある家来を信長 0) き 味み

0)

たのですが、



EBICO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

信長は、 斉藤軍を倒れたお その領地を自分のものに

信長は次々と敵を倒して、のぶなが つぎつぎ てき たお 京都に近づき、 朝 倉 倉 • 浅井の軍にも勝ちました。 秀吉はこ

を守って信長のところに連れて帰っ こでも、 大きな働きをします。 浅井長政の妻になっていた信長。
のまたいながまさ、つま
のぶなが たのです。 三人の娘 の一人、 0) 茶々は、 市とその娘 その後、 秀吉 たち

の 側室 (本妻以外の妻) 農民の息子だった男が、 になります。 とうとう城を持つ武将 信長は、 秀吉に浅井家の城 にまでなったのです。 • 小谷城を与えました。

(信長の死後)

1 で 本能寺の変」 京都に戻った秀吉は、 で信長が明智光秀に殺された時、のぶなが、あげちみつひで、ころ 信長のどの家来よりも早く光秀の軍を倒しました。のほなが、 秀吉は、 毛利軍 とだが っていま 秀吉は思いでよしまま た。

いました。

---これからは、私の時代だ---

٥

その後、 戦いの上手な秀吉は、 自分に反対した武将たちに次々に勝って、 思い通り、 ^{おも}とお

Copyright © 2015. 大修館書店, All rights reserved. May not be reproduced in any form without permission from the publisher, except fair uses permitted under U.S.

applicable copyright law.

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATI20 AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998



じょう こうか おおきかじょう れん いえやすとの だたが いで焼けてしまっ 城 を超える豪華な大坂 城。1615年、家康との 戦 いで焼けてしまっ とくがわ さいけん 徳川が再建した。 た。その後、

た。

助^たす け る

関かんぱく

になります。

次^っぎ の

年に 高い位につきます。 に は 太政大臣」 というもっと

一五八五年、 秀吉は、 天ん 皇の な

中心 金をたくさん使った立派な城**。 大坂城本丸 日に を支配するようにな ō 信長の死からのぶながり 建物でもの (天守閣 を完成させ 一年半後に、 0) あ る、 ま 7 城る でし た。 は い き 0)

EBaco Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era

Account: ns244998

この頃、 秀吉は、 日本中の田や畑の広さを測り、そこで作る米の量を決めました。にほんじゅう た はな ひろ はか こく じゅ りょう き

農民は決めた量の三分の二を税として出さなければならなくなりました。のうみん 秀吉はキリスト教を禁止しました。キリスト教の力が自分より大きくなること

を心配したのでしょう。

また、

さらに、 農民が刀を持つことを禁止する法律を作って、武士と農民をはっきり分けまのうみない。たましょう

した。

を造らせたり、 こうして、国の統一を進めた秀吉は、 有名な画家に絵を描かせたりしました。 自分の力を見せるために、 大坂城には金の茶室がありま 金や銀を使った建物

た。 京都の南に立派な大きな建物を造って、天皇を招待して茶会を開いたりもしましまが、 みなみ りっぱ まお たてもの つく

た。

一五九〇年に、 秀吉は、 徳川家康と一緒に戦って、とくがわいえやすいっしょ たたか 東の北条家を倒しました。こ

秀吉の夢は、ここで終わりませんでした。

ところが、

朝 鮮戦争と秀吉の死

秀吉は、 隣なり の朝鮮や明 (中国) やインドなどアジア

ら武将の軍を九州に集めて、 の国々も支配したいと考えました。そして、 へ軍を送りま 日本 中か

日本軍が勝っていましたが、 日本軍は負けて日本に戻りました。 明軍がたがた 7朝鮮

た。

初めは、

軍に味方したので、

五年後、 し、今度は初めから負け続け、 秀吉は、 また大軍を朝鮮に送りました。 日本軍は帰国 しました。 しか

家来たちにも理解できないことをするようになりまし 秀吉は頭 のい い武将でしたが、 力を持ってからは、



EB&C Publishing: eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

た。 朝鮮に軍を送ったことも大失敗でした。

もが生まれなかった秀吉は大変喜びました。しかし、 この二回の戦争の間に、 茶々が秀吉 の初めての子・秀頼を産みました。 一五九八年、 秀吉は病気で なかなか子ど

死んでしまいます。 六十二歳でした。

秀される の死後は、 徳川家康が大きな力を持ちます。

一六一五年、 家康と戦って負けました。これで、 豊臣家は完全に終わることになりま 大坂城にいた秀頼と茶々は、

す。

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATI $2\!\!a4$ AN: 1129902 ; 中崎温子,浅野秀匡,多言語多読,NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

三徳川家

年も続きました。 徳川家康は、 江ネ 声 家康は七十五歳まで生きましたが、いえやす ななじゅう ごさい (今の東京) に幕府を開いた武将です。 将軍になったのは六十二 この江戸幕府は二百六十 二歳い の 時 き

それまで長い間、 織田信長や豊臣秀吉の下で日本を支配する機会を待っていたまだのぶなが、とよとみのでよし、もと、「にほん」しはい、こまかい、ま 0

です。

です。

小えやす せんごひゃくよんじゅうにねん 大質だった子ども時代〉

その時、 家康は、 家康の生まれた家は、 信長は九歳、 五. 四 一年に、 秀吉は六歳でした。 織田家と今川家の間にあって、 岡崎城で生まれました。

力が強くありませんでした。 家を守るために、 家康を人質として今川家に渡しました。いまやす ひとじち いまがわけ わた 家康の父・広忠は、いえやす ちち ひろただ 自si 分の

EB&CD Publishing: eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康: 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu: three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

た。

徳川家と織田家と城田家

織ぉ 田だ 家ゖ に 連れて V かれたこともありまし したが、 その暮らしは十 十三年も続きました。

十七歳の の時、 家はないえやす は、 今川家の武将いまがわけ ぶしょう の一人として、 初めて戦いに出ました。その時のいます。

敵は信長でした。 い」で、 今川義元が信長に負けいまがわよしもとのぶながま そして、 その二年後、 います。 今川義元が 「桶狭間 のたたか į, な

くなったので、 家康は、 自分の城に帰ることができま

した。

と戦わないことを約束してくれました。 すぐ隣には、 の家康を味方にして、 強い い信長がいましたが、 西の敵と戦 () たい 信長は、 信長は、 と考えた 家はないまです 東がし

隣なり

一五六七年、 西に に は、 家はまでます 政が治 の息子の息子 0) 中心の京 • 信康と信長のぶながのがなが 都と が の。娘はは あ り が 結婚

の関係はますます強くなりま ま す 起かが足利 さいとう 京なる おた織田 おかざきじょう 岡崎城 いまがわ **今川**

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATIlpha 6AN: 1129902 ; 中崎温子,浅野秀匡,多言語多読,NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

《信長の下で》

この時代、 一五七二年、武田信玄は京 日本で一番強いと言われていたのは、 都に 向 か い ます 甲ゕ 斐ぃ それを知った家康は、 (今の山梨県) の武田信玄です。 武田軍 上と戦たたか お

助けを求めました。しかし、 うとしました。 しかし、 武田軍は二万人、たけだぐんにまれたん 信長は、 浅^{あさ} 井・ 徳川軍は八千人しかいません。 朝倉と戦 っていたので、三千人しか貸して 家康は、 信長に

くれませんでした。 ところが、 不思議なことに、 徳川軍は武 田軍に負けて、 軍がは 京都へ行くのを突然止めて、 家康は城に逃げて帰れるとなった。 りました。 国 に 帰 れ りました。

信玄は病気になって、 国に帰る途中で死んでしまっ

たのです。

す。 家康は、 この戦いは、 この二年後、 信長にとっても大事な戦のぶなが 信長と一緒に信玄の息子、のぶながいっしょ しんげん むすこ い でした。 勝頼と戦 武田軍は、 、ます。 馬に乗って戦 「長篠」 0 戦たか いう 強 。 ر را در い

でしたが、 朝早く始まった戦いは、 二時頃には終わりました。 織 田だ 徳川軍 川軍 0) 勝ちで

軍が

それから 一四年後、 家康を困る [らせる事件が起こりました。

家はないえやす の妻と息子・ 信派をす が、 敵き の武たけ 田家と連絡を取り合っているという話が信長の耳に

入ったのです。 信長は激しく怒って、のぶなが はげ ねこ 家康に、 妻と信康を殺すように命令しました。

仕方なく、 家康は大変苦しいえやす 信長の言う通のぶながいとお みました。 り、 妻と大事な息子を殺さなければなりませんでした。 しかし、 強い信長に反対したら、 徳川家が危なくなります。

ら三河 (愛知県東部)、遠江 (静一 五八二年、家康は信長か

を与えられます。

「おかけんきょう ぶ 大き にず おかけんきょう ぶ いまかけんきょう ぶ まるか しず おかけんちょう ぶ おかけんきょう ぶ

が起こります。毛利家と戦っその年の六月、「本能寺の亦

た秀吉は、信長を殺した明智ののななが、ころのなけち

って

光秀を倒します。



家康は、信長の命令で妻と息子を殺さなければならなかった。

EBSCO Publishing: eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATIO 8 AN: 1129902; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康: 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu: three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

٥ Opyright © 2015. 大修館書店. All rights reserved. May not be reproduced in any form without permission from the publisher, except fair uses permitted under U.S. applicable copyright law.

光秀と戦うには少なすぎます。 その時、 家康は、 京都の近くにいましたが、 家康自身も殺されるかもしれません。家康たちは、いえやすじしん。ころ 一緒にいた家来は十人だけでした。 海ゥ に 明ゖ 智ち

出て船で逃げ帰りました。

〈秀吉との関係〉 かでよし かんけい

明智光秀を先に殺したことで、 信長の次の支配者は秀吉になりました。のぶながっき、しはいしゃ、ひでよし 日本中の武

が秀吉の大坂城に挨拶に行きました。

しかし、信長にも大事にされて大きな力を持っていた家康は、 大坂城に挨拶に行きま

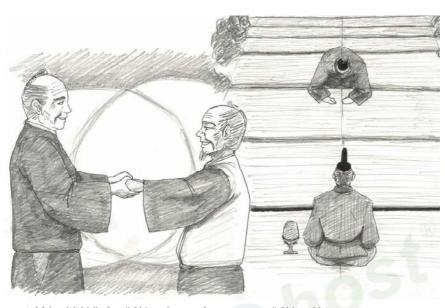
せんでした。

秀吉も、 四十四歳の妹を四十五歳の家康と結婚させたり、 家康の力を知っていたので、 家康を敵にしたくありませんでした。 母を家康の城に住まわせたりしま

した。

一五八六年、とうとう家康は、世んごひゃくはちじゅうろくねん 大坂城に行くことにしました。秀吉は、とても喜いませいがよう

EBAO Publishing: eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康: 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu: three shoguns from the Civil War era Account: ns244998



ば城の秀吉に会いに来たことで、 ひでよし ゆうい 秀吉の優位がはっきりした。

戸^どは、 ると、 もまた家康は、 みんなにはっきりわかりました。ここで 信長様の後をよろしくお願いします」のエームデゥール あと りがとうございます」 秀吉様、ご招待ありがとうございます。 家康が大坂城の秀吉のところに来たこい。 まっぱん はの かでよし 秀吉が日本一の武将であることが、

をしばらく待つことにしたのです。 秀吉が北条を倒し、 京都から遠い田舎でしたが、 家康は江戸を与えられました。 日本の支配者とないはいしゃ

家はま

江ネ

「家康様、 よく来てくださいました。

あ

EBSCO Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION 0AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

自分が支配者になること

は、 江ネ 戸に新 い町を作って、 秀吉が死ぬまで秀

吉の政治を助けました。

十人の武将が秀吉の様子を見守りましい。 秀吉がもうすぐ死ぬという時、 家康をはじめ、

は、 家康たちに、

た。

るよう、 何度も何度も頼んで、死んでいきま

た。



ッズやす 家康など10人の武将が見守る中で、秀吉は亡 くなった。

将軍になる

を味方にして、 とうとう家康が力を見せる時が来ました。 日本支配への一歩を踏み出そうとします。そして、すぐに、 家康は、 秀吉の部下だった武将たち何人か ひでょう ぶょか ぶしょう なんにん 豊臣家を守ろとよとみけます

うとしていた石田三成との関係が悪くなります。

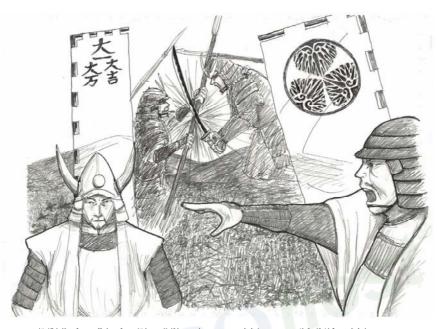
三成と家康の間に戦いが起こりました。 日本中のほとんどの武将が西にほんじゅうにし

EB3C1 Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

金山や銀山

[も徳川家のものにして、

新たら



日本中の武将が西と東に分かれて戦った「関ケ原の戦い」

た。

の位を与えられて、

江戸幕府を開きま

た。 することだけは許ら るために、 を禁止しましたが、 家康は、 また、 キリスト教や外国と 徳川家が日本を支配とくがわけにほんしはい いろいろな法律を作 しました。 長崎で外国と貿易 日本はいいます りま 0) 貿易 続っ 17 O

三成か東 いになりました。 の家康に味方し 「関ケ原の 0) 戦たか /きな 1)

激しい戦 家に 東いえやす 東さ

です。

いでしたが、

軍が勝ちました。

家康は、

天皇から将軍

Opyright © 2015. 大修館書店, All rights reserved. May not be reproduced in any form without permission from the publisher, except fair uses permitted under U.S. applicable copyright law.

お金を造りました。こうして、 家康の手で、 日本は新 あたら しい時代の始まりを迎えるこ

とになったのです。

しかし、 豊臣家は、 まだ倒れたわけではありません。家康は、 孫娘を秀頼と結婚させまではより、ひでより、けっこん

るなどして、 豊臣家が徳川家の敵にならないようにしました。

変怒りました。 ところが、家康の息子・秀忠が二代将軍になると、大坂城にいた秀頼の母・ところが、家様すがあずる。ひでただ、にだいしょうぐん おおさかじょう ひでより はは 家康の次の将軍は秀頼だと思っていたからです。さらに、いえやす」つぎ、しょうぐん、ひでより 家康から、 ・茶々は大

頼と一緒に大坂城を出るように言われて、とうとう戦いになりました。メゥ レッラレュ゙ ホホォョヤカッヒュラ で

一六一五年、 大坂城は燃えてなくなり、 秀頼と茶々も死んでしまいました。

歳でした。 次の年、 家康は、 日光東照宮 江戸から移り住んでいた静岡の城で、 (栃木県日光市にある世界遺産) に眠っています。 病気で死にました。七十五

1616年	vitet L 家康、死ぬ
÷	とくがわ じ だい つづ 徳川の時代が続く
1867年	えどばくな たお ぶし じだい お江戸幕府が倒れ、武士の時代が終わる
1868年	めいじ じだい はじ 明治時代が始まる

●1868年~1912年	めい じ 明治
●1912年~1926年	たいしょう 大 正
●1926年~1989年	しょう わ 昭 和
●198 9年~	~\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\

【参考図書】

○織田信長

『堂々日本人物史4 織田信長』(筑波常治、国土社)

『学研まんが人物日本史 織田信長』(樋口清之監修、学習研究社)

『週刊真説歴史の道1 織田信長』(岡本八重子編、小学館)

○豊臣秀吉

『徹底大研究日本の歴史人物シリーズ印 豊臣秀吉』(谷口克広監修、ポプラ社)

『学習漫画日本の伝記 豊臣秀吉』(永原慶二監修、集英社)

『小学館版学習まんが人物館 豊臣秀吉』(小和田哲男監修、小学館)

『豊臣秀吉』(吉本直志郎、ポプラ社)

○徳川家康

『徹底大研究日本の歴史人物シリーズ⑫ 徳川家康』(谷口克広監修、ポプラ社) 『堂々日本人物史8 徳川家康』(筑波常治、国土社)

『学研まんが人物日本史 徳川家康』(樋口清之監修、学習研究社)

EBSCO Publishing: eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATIOn 4 AN: 1129902; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康: 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu: three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

ねんぴょう **年表**

<u> </u>	
1338年	あしかがたかうじ きょう と むろまち ばく か ひら 足利尊氏、京都の室町に幕府を開く
1467~	おうにん らん しょうぐん ちから よわ ちから も ぶしょう 応仁の乱(将軍の力が弱くなり、力を持った武将たち
1477年	**** *** **** **** **** **** **** ***
1534年	ぉ だのぶなが う 織田信長、生まれる
1536年	とよとみひでよし う 豊臣秀吉、生まれる
1542年	とくがわいえやす う 徳川家康、生まれる
1543年	鉄砲が日本に入ってくる
1549年	きょう にほん はい キリスト 教 が日本に入ってくる
1560年	のぶなが、おけはざま たたか いまがわよしもと か 信長、「桶狭間の 戦 い」で今川義元に勝つ
1571年	のぶなが ひ えいざんえんりゃく じ や 信長、比叡山延 暦 寺を焼く
1573年	のぶなが、むろまちばく ふ たお 信長、室町幕府を倒す
1575年	のぶなが、ながしの たたか たけだ かつより か 信長、「長篠の 戦 い」で武田勝頼に勝つ
1576年	のぶなが、 あ づちじょう つく 信長、安土 城 を造る
1582年	のぶなが、 ほんのう じ へん し 信長、「本能寺の変」で死ぬ
1585年	かでまし かんぱく 秀吉、関白になる
1590年	かでまし にほん しはいしゃ 秀吉、日本の支配者になる
1592年	ひでよし ちょうせん たたか かいめ 秀吉、朝 鮮と戦 う(1回目)
1597年	Double 5x5th the philad 秀吉、朝 鮮と戦 う(2回目)
1598年	かでまし し 秀吉、死ぬ
1600年	「関ケ原の戦い」
1603年	いえやす え ど いま とうきょう ぱくぶ ひら 家康、江戸(今の東 京)に幕府を開く

EB**35** Publishing : eBook Collection (EBSCOhost) - printed on 10/25/2016 2:28 AM via JAPAN FOUNDATION AN: 1129902 ; 中崎温子, 浅野秀匡, 多言語多読, NPO.; 信長・秀吉・家康 : 戦国時代を生きた三武将 = Nomunaga, Hideyoshi, and Ieyasu : three shoguns from the Civil War era Account: ns244998

9

U.S.

[監修者紹介]

NPO 多言語多読 (エヌピーオー たげんごたどく)

2002年に日本語教師有志が「日本語多読研究会」を設立し、日本語学習者のための 多読用読みものの作成を開始した。2012年「NPO 多言語多読」と名称を変更し、日本 語だけでなく、英語、韓国語など、外国語を身につけたい人や、それを指導する人た ちに「多読」を提案し、支援を続けている。http://tadoku.org/

主な監修書: 『レベル別日本語多読ライブラリー にほんご よむよむ文庫』 レベル 0、 1、 2、 3、 それぞれ vol. $1\sim 3$ 、 レベル 4 vol. $1\sim 2$ 、 『日本語教師のための多読授業 入門』 (ともにアスク出版)

* この本を朗読した音声は、NPO 多言語多読のウェブサイトからダウンロードできます。http://tadoku.org/learners/book_ja/mp3 downloads

〈にほんご多読ブックス〉vol. 5-3 のぶなが ひでよし いえやす せんごく じざい い きんぶしょう 信長・秀吉・家康 ― 戦国時代を生きた三武 将 © NPO Tadoku Supporters, 2015

NDC817/35p/21cm

電子書籍版---2015年12月1日

監修者----NPO 多言語多読

発行者——鈴木一行

発行所——株式会社 大修館書店

〒113-8541 東京都文京区湯島2-1-1

電話 03-3868-2651 (販売部) 03-3868-2290 (編集部)

振替 00190-7-40504

[出版情報] http://www.taishukan.co.jp

表紙組版——明昌堂

制作所———壮光舎印刷

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・配信は著作権法上での例外を除き禁じられています。

R



はいしょ ねん はっこう たどくぶっくす 本書は、2014~2015年に発行された「にほんご多読ブックス」 しり - す たけんごたどく かんしゅう はっこう ふくせい りぶりんシリーズ (NPO多言語多読 監修・発行)の複製 (リプリンと ばんト) 版です。

のばなが ひでよし いえゃす 信長・秀吉・家康

戦国時代を生きた三武将

日本の歴史上、もっとも有名な三武将、織田信長・豊臣 ひでよし とくがかいえやす にほん せんごくじ だい 秀吉・徳川家康。日本の戦国時代がわかる一冊。

Nobunaga, Hideyoshi, and Ieyasu

— Three Shoguns from the Civil War Era

Nobunaga, Hideyoshi, and Ieyasu: In Japan, even children know them as war loads. What did they do? Learn about the era of samurai.



5	中上級	Pre-Advanced
4	中級	Intermediate
3	初中級	Pre-Intermediate
2	初級後半	Elementary
	初級前半	Beginner
0	入門	Starter